



パワー浜松ロータリークラブ週報2014年8月26日号
本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう
～心で感じて・考えて・活動しよう～

パワー浜松ロータリークラブ (2014-15年度会長:小林昭次)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsuro.jp
http://www.power-hamamatsuro.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC



第546回例会 8月26日 AM7:30~8:30 オークラアクトシティホテル浜松4F平安の間

- 司会:西尾文克、廣瀬隼人 ●点鐘:小林昭次 ●ロータリーソング:夢のみずうみ
 - ゲスト:大塚治司様、島晴久様・米山記念奨学生 暢婉君さん
 - 議事:クラブ研修リーダー、大塚治司様 卓話 人生の大先輩に学ぶ「環境が人を育てる」
- <出席報告>本日出席率69名 84.15% 前々回出席率92.68%



■会長挨拶

小林会長 : みなさんおはようございます。
まず今回広島で被災された皆様方、ご親族、関係者の皆様にお悔やみと同情をしたいと思います。
静岡県でも同じような地形の所がたくさんありますので、同様な事が起きない様に心配しております。静岡県の場合、県条例が広島より厳しいので、あの様なエリアにあの様な状況で建築するという事は基本的に許可されませんので、あれほどの酷い被害にはならないと思いますが、いずれにせよ大変な降雨量ですから、最近一時に大変な雨が降りますので、同様な事が起きるかもしれないので準備をしておいた方がいいかなと思います。
先週お休みをさせて頂いて、ノルウェーに行ってきた。ノルウェーという国は、国土面積が日本とほぼ一緒で、住んでいる人口が約510万人位といわれています。ですから、日本の国土に静岡県民の1.5倍弱位の人たちが住んでいるという事です。行ってみたら大変良い国でした。景色も良いですし、平均年収が約900万円位ですが、税率が高く、20数%から70数%で税金を払うという事でした。但し、医療費とか、大学までの授業料が無料、それから年金が出る。年金は、その働きに応じて支給されるという事です。ですから、一生懸命働いた人が後のご褒美が多くなるということで、男女平等で、男子女子にかかわらず一生懸命働いている国の人達です。
イギリスとの間に北海油田がありまして、石油の埋蔵量も多いですし、石油とか、天然ガスの輸出国ですから、基本的には豊かです。
みんな別荘を持っていますし、1件に一泊ヨット、日本で言うクルーザーをみんな持っています。それから、老後の為の貯金とか、子供の為の貯金を毎月するという必要がありませんので、税金を払った後のお金は生活の為に全部使ってしまうという事です。物価は高いですが、ガツガツしていない、ものすごく人に優しいですし、弱者にも優しいです。
バスで19時間あちこち行きましたが、高速道路等の運転を見ても、車で無理に追い越しをかけたりする車は一台も見受けられませんでした。そういう国が良かったです。それから滝が多くて、人口の数と同じ位滝があるではないかという位でした。オスロに行った時には、1日に10回以上雨が降ったり止んだりしていますので、水が豊富ですから、水力発電に頼っていて、原発がありません。
是非、北欧に行く機会がありましたら、ノルウェーに寄ってみたらどうかと思います。あーいう生き方、国もあって良いかなと思いました。

■幹事報告

末広幹事: 9月例会、2日は6日に行う中田島清掃奉仕の振替で休会です。6日は中田島清掃活動と堆砂垣づくりを行います。この日は、会員全員に出席義務がある例会です。多くの方のご参加をお願いします。
例会の会場が変更になっています。9日と30日は例会会場が3階になりますのでお間違えのないようお願い致します。
9月16日(火)~19日(金)はファイヤーサイドミーティングです。近日中にオールパワーでグループ分けをメールしますので、ご自身の出席曜日をご都合が悪い場合はご連絡を下さい。
9月20日富士山環境保全清掃活動が行われます。堀内さんとご家族、幹事で行ってきます。堀内さんよろしくお願い致します。
9月13日(土)に米山梅吉記念館で式典と講話があります。自由参加ですが、新入会員やまだ行っていない方々は是非参加して下さい。

■スマイル

金山土洲・松本好司: 今日は、早朝より大塚治司様、島晴久様、例会にご出席いただきありがとうございます。60年もの間ホトニクス一途にご活躍されました大塚様の生き方に感動しています。これからもお元気で益々のご活躍祈念しています。

小澤邦比呂: 昨日25日に、松川電気家族親睦会を、大塚副社長が会長をなさっている磐田グランドホテルにて開催致しました。社員の子供たちが美味しそうにスイーツやかき氷をほう張り、広い宴会場を走り回る様子は少しばかりの幸福を感じます。

8月19日(火)に、夏休み恒例となりました支援センターわかぎ様へ、沢山のタオル・石鹸を、社員と子供たちと総勢10名でお届けに行ってきた。また、午後にはKMIX様へポリオ撲滅の為に集めましたエコキャップを、123,000個お届けに行き参りました。まだまだポリオ撲滅には至らないそうです。今後も活動を継続していきますのでご協力宜しくお願い致します。

大塚様、いつも大変お世話になっています。また本日は早朝よりの卓話を快くお引き受けくださり感謝申し上げます。今後共、ご指導頂き、いつまでもお元気で活躍される事を願っています。本日は誠にありがとうございました。

村木則予: 私事ですが、8月末にて(株)アドウィルを退職し、9月1日より、浜松イノベーション推進機構にて、創業支援の専任コーディネーターを務めさせて頂くことになりました。浜松商工会議所の8Fにありますので、お近くにお越しの際は是非お寄りください。

安間孝明: トータルケアセンターでは、障がい者の最低賃金を補償する事業所の一つとして、カラーガーデングレースを、9月1日に初生町にオープンさせます。プレ葉ウォークにあった「かつ工房」を移転し、再出発致します。皆様の応援宜しくお願い致します。

■委員会報告

ゴルフ同好会 青山素久、廣瀬隼人:

10/13(月)に浜名湖カントリークラブで11ロータリークラブの同行会があります。

社会奉仕委員長 河村公隆:

9/6(土)に中田島の清掃があります。今年は堆砂垣づくりも同時に行います。

■議事

クラブ研修リーダー 金山土洲さん:

今日おいいただいた大塚治司様は浜松フォトニクスの副社長をされていますが、高校卒業以来60年間フォトニクスで働いてこられました。御年80歳の今も現場に出て、若い人たちと全く同じようなことを一緒にされておられるとのこととびっくりしました。今日は是非そのお話をさせていただこうと思います。

卓話 人生の大先輩に学ぶ「環境が人を育てる」

浜松フォトニクス(株)副社長 大塚治司様



皆様おはようございます。私は工業高校の建築出身ですが、1953年に光センサーを開発しているところを見て、非常に不思議な現象で面白いなと思ったら、当時の社長堀内さんに誘われてこの会社に入りました。その時は10名足らずの会社でしたが、現在は3000名あまりの会社になりました。会社のTOPは会社創立の最初から、日本ではなく世界を目指すんだと言っていました。従業員をその気にさせることがうまい会社でした。当時の東芝の製品に勝つんだとも言っていました。

当社は、現場の中で、早い研究開発をしてきました。会社が大きくなり、中央研究所を作りましたが、理屈だけ言ってもダメだ、理論を現場に落としていくことが大切だということで、当時としては珍しい「大学院大学」を作りました。

皆さんに今日お伝えしたいのは、専門知識がない人間でも現場で毎日を実験だという気持ちでやっていると、非常に早く、立派な製品ができるようになるということです。核融合も会社でやっています。こういった実験を民間でやっているのは当社だけです。

レーザーの開発をやっている若い人たちは優秀で、世界の情報を集めていますがなかなか成功しません。それはなぜかというと、頭の良い人達はほどほどのものはできますが、使えるものになりません。今はよそとは違うものを作らないと売れないのです。現場に行かなければ、世界に勝てる製品ができないのです。世界中の情報や知識が有るだけではダメで、現場に行って現場に落として、活かして工夫することが大切なのです。

当社の経営トップは、世界中を走り回って情報を集め、現場で見てくることを大切にしています。私は、工場の中で管理職、経歴関係なく、全員で開発に取り組むと素晴らしい物ができるといふのを目の前で見てきました。皆さんの会社でも同じことだと思います。

当社はトップダウンではなく、従業員中心の会社です。企業であることを認識して、必ず収支を合わすように、社員全員が考えます。利益が出たら特別賞与として株を持たせたりしました。お金は使ってしまうが、株は後で大きくなります。

当社はX線CT用半導体センサなど、3つの分野で世界のシェア100%を持っています。また、社内では今でも真空管の利点を活かして作り続けているグループも有ります。世界ナンバーワンを目指して、皆で夢中になって取り組んできた企業ですが、最近では核融合やDNAのシーケンサ、宇宙の誕生ビッグバンのような人類未知の領域にも挑戦しています。

